

---

# たくさんの命を乗せて

大川 賢

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

たくさんの命を乗せて

### 【Nコード】

N1266A

### 【作者名】

大川 賢

### 【あらすじ】

兵庫県の電車事故に込められたたくさんの人達の思いです。

(前書き)

これは実話を少しアレンジしたものです。事故にあった人達を面白  
がったりひやかしたりする人達がいるのが残念です。文章が下手で  
申し訳ありませんが思いが伝わる事を願っています。

これはある日たまたま決めてたまたま来た電車に乗った人のお話です。

タカシは親と離

れて大学に通っている。

「母さん、オレ母さんの為に名刺作ったから持って行くよ。」

母さんはひとり親

で僕を育ててくれた。大学に行きたいと言った時も一言だって反対しなかったし嫌な顔ひとつしなかった。

だからこそ余計つらかった。

頑張ってバイトするから…

カチツ！

明日は頑張ってる母さんに名刺届けるんだ

タカシは

母の喜び顔を想像しながら電気を消し眠りについた。

ホームを降りるとたまたま電車

が来ていた。

「あっラッキー」

ブルルルル… 満員の1車両目に名刺を入

れたバックを大事そうにかかえるタカシがいた。

いつもより少し速い電車

に不安を抱きつつゆっくり目を閉じた。

キキーンッ！！！！！！

……………

テレビの向こうではアナウンサが同じ事をくりかえす。

「え、私は今現場にきています。マンションにぶつかった電車は潰れて他の車両も倒れています。尚1車両は2車両目の下敷きになっているもようです。繰り返しお伝えします……………」タカシは…  
帰って来なかった。

私に名刺を届けに来たタカシは帰  
つて来なかった。

私の為に電車に乗ったタ

カシは…帰って来なかった…

「お願いします（泣）！！茶色の四角いカバンです。どうしても必要なんです。息子が…」

「さえぎるようで申し訳ありませんが私達も忙しいんです。まだ見つかっていない人もいるんですよ。息子さんの遺体が見つかったるだけで感謝して下さいよ。あなたのためだけに動いてるわけじゃないんで。」

「はい、わかっています（泣）ただ…」

私の隣

には恥を忘れ、スーツで泣き叫ぶ40代の男性の姿…目を腫らし立ちすくむ20代の女性…次々と見つかる遺体、それを見て苦しむ遺族…

日

本とは思えないその一帯…私と同じようにここにいる全ての人にそれぞれドラマ、それぞれの感情、語りつくせぬ思いや思い出があるのだろう…

灰色の空を

見つめ遠くを見つめる母サキの髪を生暖かい風が通り抜けていった。

(後書き)

短い間ですが読んで下さりありがとうございます。知らない人達であつても苦しむ人と共に苦しみ悲しむ人と共に悲しめる人間になりたいです。これが少しでもひやかしゃバカにする行為の減少に繋がればと願っています。評価など頂けたら次への意欲もわき大変嬉しく思います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1266a/>

---

たくさんの命を乗せて

2011年1月15日23時32分発行